

高等学校 令和7年度（2学年用） 教科 国語 科目 文学国語

教科：国語 科目：文学国語 単位数：2 単位

対象学年組：第2学年 A組～E組

教科担当者：（組：）（組：）（組：）（組：）（組：）（組：）

使用教科書：（標準 文学国語 第一学習社）

教科 国語 の目標：

【知識及び技能】社会生活に必要な国語について、その特質を理解し、適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】言葉のもつ価値への認識を深め、言語感覚を磨き、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目 文学国語 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	読 書 読 書	読 書 読 書	評価規準	知	思	態	配 当 時 数	
1 学 期	単元「デューク」 【知識及び技能】 会話や特徴的な表現に注意して音読する。 【思考力、判断力、表現力等】 「私」の心情の変化について理解を深める。 【学びに向かう力、人間性等】 話し合いや学習の振り返りに主体的に取り組む。	・細やかな設定や感情表現から物語世界を身近に感じ取る。	○		【知識・技能】 本文中の漢字や語彙に関する知識を身に着けている。 【思考・判断・表現】 ・「私」の心情の変化について理解を深め、少年との一日をふまえて最後の「私」の心情について自分なりの解釈をまとめることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・積極的に話し合いや学習の振り返りを行っている。	○	○		7	
	単元「調律師のるみ子さん」 【知識及び技能】 文学的な文章における文体の特徴や表現の技法を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 内容や構成、展開、場面設定や描写のしかた、表現の特色などを的確に捉え、内容を解釈する方法を学ぶとともに、解釈の多様性について考察する姿勢を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 読書の意義と効用について理解する。	・書かれた言葉だけでは処理しきれない、想像力で補う読解も交えつつ、小説らしい柔軟な読み方を行う。	○		【知識・技能】 ・文学的な文章における文体の特徴や表現の技法を理解している。 【思考・判断・表現】 ・内容や構成、展開、場面設定や描写のしかた、表現の特色などを的確に捉え、内容を解釈する方法を学ぶとともに、解釈の多様性について考察している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・文学的な文章における文体の特徴や表現の技法を理解している。	○	○		5	
	定期考査						○	○		1
	単元「相棒」 【知識及び技能】 文学的な文章の種類や特徴について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉える方法を学ぶとともに、作品の解釈をふまえて人間社会自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深める姿勢を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 話し合いや学習の振り返りに主体的に取り組む。	・親しみやすい小説の読解を通して、登場人物の心情を読み取ったり、人や人生に対する見方を広めたり深めたりする。	○		【知識及び技能】 文学的な文章の種類や特徴について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉える方法を学ぶとともに、作品の解釈をふまえて人間社会自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 【学びに向かう力、人間性等】 話し合いや学習の振り返りに主体的に取り組んでいる。	○	○		8	
	単元「サイン」 【知識及び技能】 文学的な文章における文体の特徴や表現の技法を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 内容や構成、展開、場面設定や描写のしかた、表現の特色などを的確に捉え、内容を解釈する方法を学ぶとともに、解釈の多様性について考察する姿勢を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 読書の意義と効用について理解する。	・登場人物一人一人の人物像をつかみながら、内面の移り変わりや表には現れない心情、そして人々の関係性について丁寧に読み取らせ、考えを深める。			【知識及び技能】 文学的な文章における文体の特徴や表現の技法を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 内容や構成、展開、場面設定や描写のしかた、表現の特色などを的確に捉え、内容を解釈する方法を学ぶとともに、解釈の多様性について考察している。 【学びに向かう力、人間性等】 物語の多様な解釈を踏まえ、自分なりの解釈について表現する姿勢を養っている。		○	○	8	
定期考査							○	○	1	
2 学 期	単元「ひよこの眼」 【知識及び技能】 会話や特徴的な表現に注意して音読する。 【思考力、判断力、表現力等】 内容や主題の読解を行い、解釈を言葉にして説明する。 【学びに向かう力、人間性等】 話し合いや学習の振り返りに主体的に取り組む。	本文を精読し、どの表現がどの解釈に結びつくのか根拠を明らかにさせることで、読みの読得力を深める。	○	○	【知識・技能】 本文中の漢字や語彙に関する知識を身に着けている。 【思考・判断・表現】 ・内容や主題の読解を行い、解釈を言葉にして説明できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・積極的に話し合いや学習の振り返りを行っている。	○	○		5	
	単元「山日記」 【知識及び技能】 文学的な文章における文体の特徴や表現の技法を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 内容や構成、展開、場面設定や描写のしかた、表現の特色などを的確に捉え、内容を解釈する方法を学ぶとともに、解釈の多様性について考察する姿勢を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 読書の意義と効用について理解する。	叙述を的確に捉え内容を解釈する力をつけるとともに、さまざまな視点から小説を捉え直し、解釈の多様性を考察する力を養う。	○	○	【知識・技能】 ・文学的な文章における文体の特徴や表現の技法を理解している。 【思考・判断・表現】 ・内容や構成、展開、場面設定や描写のしかた、表現の特色などを的確に捉え、内容を解釈する方法を学ぶとともに、解釈の多様性について考察している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・文学的な文章における文体の特徴や表現の技法を理解している。	○	○		8	
	定期考査							○	○	1
	単元「卒業」 【知識及び技能】 文学的な文章の種類や特徴について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉える方法を学ぶとともに、作品の解釈をふまえて人間社会自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深める姿勢を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 話し合いや学習の振り返りに主体的に取り組む。	・親しみやすい小説の読解を通して、登場人物の心情の変化や成長を読み取ったり、人や人生に対する見方を広めたり深めたりする。	○	○	【知識及び技能】 文学的な文章の種類や特徴について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉える方法を学ぶとともに、作品の解釈をふまえて人間社会自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 【学びに向かう力、人間性等】 話し合いや学習の振り返りに主体的に取り組んでいる。	○	○		8	
	単元「清兵衛と瓢箪」 【知識及び技能】 文学的な文章における文体の特徴や表現の技法を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 内容や構成、展開、場面設定や描写のしかた、表現の特色などを的確に捉え、内容を解釈する方法を学ぶとともに、解釈の多様性について考察する姿勢を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 読書の意義と効用について理解する。	「何が」書かれているかだけでなく、「いかに」書かれているかという表現・形式にも目を向け、作品の内奥に宿る思想に気づく。	○	○	【知識及び技能】 文学的な文章における文体の特徴や表現の技法を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 内容や構成、展開、場面設定や描写のしかた、表現の特色などを的確に捉え、内容を解釈する方法を学ぶとともに、解釈の多様性について考察している。 【学びに向かう力、人間性等】 物語の多様な解釈を踏まえ、自分なりの解釈について表現する姿勢を養っている。	○	○		7	
定期考査								○	○	1
3 学 期	単元「近代の詩」 【知識及び技能】 詩の基本的な作り方や比喩の方法を学ぶ。 【思考力、判断力、表現力等】 作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉える方法を学ぶとともに、作品が成立した背景や他の作品との関係性をふまえて解釈を深める姿勢を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 我が国の言語文化の性質について理解を深める。	近代詩の形式や言葉の遣い方、思想の変遷を追う。	○	○	【知識及び技能】 詩の基本的な作り方や比喩の方法を学んでいる。 【思考力、判断力、表現力等】 作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉える方法を学ぶとともに、作品が成立した背景や他の作品との関係性をふまえて解釈を深める姿勢を養っている。 【学びに向かう力、人間性等】 我が国の言語文化の性質について理解を深めている。	○	○		7	
	定期考査							○	○	1
										合計
										55